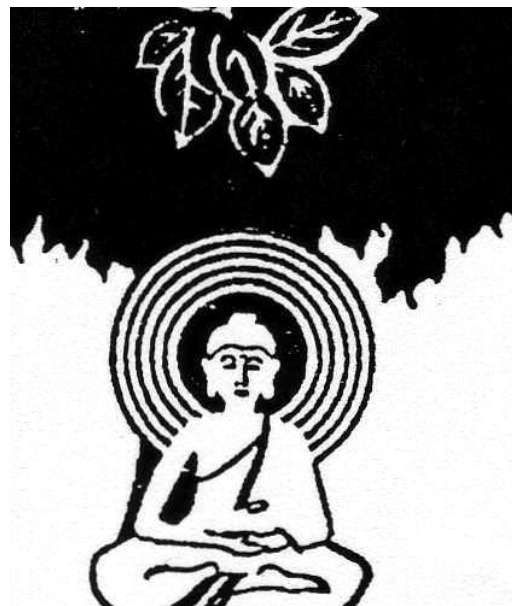




## 浄土とは何か？

新井俊一師



浄土とは何か？

私は12月4日から6日にかけて、ドイツの恵光日本文化センター（恵光寺）で報恩講セミナーの講師を務めさせていただきました。色々なこととお話ししましたが、あるとき参加者の一人から「浄土とはいったい何なのですか？」と聞かれました。

浄土という言葉は、私たちがよく使う言葉の一つで、往々にして互いに分かっているものと見なし使っています。しかし同じ言葉を使っている、案外、人々の間で異なった理解を持っていることが少なくありません。『大経』と『阿弥陀経』では、浄土は七宝でできた大地・池・樹木・講堂などがあり、とても気持ちの良いところで、いつも快い風が吹き、音楽が奏でられ、良い香りが漂っている所として描写されています。その人・天はすべて美しい姿を持ち、道で出会ってもお互いに譲り合います。何か食べたいと思うと素晴らしい容器に入った食べ物が自然（じねん）に現れますが、実際に食べなくても満足感が起こって、食べ物は消えていきます。水浴をするときも水は自然に望む高さまで来て、沐浴が終わると消えていきます。

このように、浄土は平和・静寂・安らぎに満ちたところとして表されています。そこには怒り・貪り・嫌悪などの要素はありません。すべての住民は美しい姿を持ち、智慧と慈悲に満ちています。

実際このような所はこの世には存在しません。「浄土とは何か」という質問に対する私の即席の答えは、それは仏の悟りの境地を具象化したものだ、ということでした。大切なことは、それが煩惱を完全に離れた境地だということです。すべて自然（じねん）に物事が起こります。私たちは信心と念仏によってそのような世界に生まれることを目指すのです。と言っても、念仏が往生浄土の手段だといって

### 2月の予定

- 7日 10時 スカウト・サンデイ法要  
涅槃会法要・ペット法要
- 10時45分 日本語法要
- 11時45分 菜食ポット・ラック
- 12日 事務所休み
- 12-14日 西北部仏教徒大会  
オンタリオ・オレゴン
- 14日 日曜法要(ダーマスクール無し)  
日本語法要無し
- 15日 事務所休み(プレジデントデイ)
- 21日 10時 家族法要・子供法要  
10時45分 日本語プログラム
  
- 4日 1時半 日系マナー法要
- 18日 1時半 日系マナー法要
- 23日 10時半 敬老ホーム法要

いるのではありません。そのように思って念仏すると、はからいのために、もとの生死の世界にもどってしまいます。大切なことは、文字通り、与えられた念仏に身も心もおたのみすることです。「ただ念仏して弥陀にたすけられまゐらすべし」と法然聖人と親鸞聖人が私たちに語りかけています。阿弥陀仏が私たちの人生に引き起こすことが、自然なのです。

先生の略歴:相愛大学名誉教授、文学博士(ハワイ大学)、浄土真宗本願寺派教師。



## 会長の挨拶

別院理事会 会長 星野アラン

別院会員を代表しまして先会長の森久保ゆきおに感謝いたします、2期(4年)に亘り会長を務められました。それは多くの心配と人知れない問題の処理でした。お寺と私たちはお世話になりました、ありがとうございました。

別院にとりましては今年はとてもエキサイトな年になりそうです。ゆきおが始めた3名の副会長が個々に各部のリーダーとなることです。第一副会長は寺田カルビンでプログラム、第二副会長の森ロタイラーはメンバーシップと連絡、第三副会長は久保田ケンで施設を担当します。

施設の面では新しいウォークイン・クーラーが設置され(ハワード・ルークの指揮下)ダイニング・ルームのリノベーションが浜川ロンと田妻グレースの指揮により始まります。個人で出来る修理はほとんど終わり、冷暖房システム設置もほとんど終わりました。メンテナンス部に感謝します。多くのプロジェクトに取り組み、また壊れたものを修理しています。本名サイレス、中島クレッグ、柴田ギャリーに多くの時間を費やしてもらってます。これらのエキサイトなプロジェクトの他にエレベーターを設置し上下の階にいけるようにし、その費用を捻出する方法を見つけることが切望されています。これは今後検討され後にレポートします。

プログラムとしても今年はカストロ輪番の最後の年とそれにもとづく移行と、特別な年になります。関谷先生はすでに職務を増加されており新しいプログラムなども近じか見れるでしょう。MAのローザリーとマットは京都の本願寺に7月に行き得度を頂きます。彼らが帰ってきた後にはジム・ワーリックと後藤アイリーンと共に得度のボランティアが4人になります。新しいMAのダグ・マククリーンはすでに仏教101と102のクラスを教えています。何年も前、3人のミニスターがおりました。今年その数を越えることになり、個々がそのタレントを活かし活躍しています。

財務の面からは、私とハワード・ルークで別院と諸団体の財務報告を一体化する用意をしています。寺本マイクはキャビネットの会計監査で別院の財務管理部長でもあります、彼が寄付者とバランス・シートに重点をおきます。土佐谷ジュリアンは第二会計監査で経理のシステム、コンプライアンスと内部管理に重点をおきます、第三会計監査は竹田スージーで総合収入に重点をおきます。諸団体の会計をされている方々には統一した会計報告を作る会議を始めることになり、どうか参加して支援してください。

業務では毎日のオペレーションであるスケジュール、その他一切を担当しすべてがスムーズに行くようにされています事務所の中野ジョーンに感謝します。お寺の理事会書記である中島クレッグがIT関係のことを担当してサポートしています。小島ステッフは通信書記で行動規範を実施する事とそれに関する身元確認、保険の必要をしらべています。



最後にあなた、サンガの方々、別院の会員。別院はあなたのお陰とあなたの為にあります。ご覧のとうり今年は多くのことが待ってます。長年のご支援に感謝し、

今後もよろしくお願ひします。もしアイデアをお持ちでしたらお知らせください、そして専門分野とお時間をボランティアして下さい。もしまだでしたら維持会メンバーに加入してください、以前の会員のかたはまた参加してください。あなたの経済的なご支援でプログラム、サービス、施設やミニスター・スタッフがあなたをサポート出来ます。 合掌

## 2016年法事予定

故人の面影をしのび、感謝すると共に、故人の命日を縁として、家族が仏法に触れる機会です。

\* 法事のご要望は別院事務所までご連絡下さい。206-329-0800.

### 亡くなった年

2015年	一周忌	1年目
2014年	三周忌	2年目
2010年	七回忌	6年目
2004年	十三回忌	12年目
2000年	十七回忌	16年目
1992年	二十五回忌	24年目
1984年	三十三回忌	32年目
1967年	五十回忌	49年目

## 2016年別院スカラシップ

ハイスクールのシニア用、辻原スカラシップの申し込み用紙が用意されました。

大学生用、下紺まさる・みつまさスカラシップは3人まで。ナースプラクティショナー、メディカルドクター、レジスターナースの各卒業予定者。

申し込みは本人か父兄が別院会員である人に限ります。

締め切りは4月4日2016年2時半に事務所まで。詳細は事務所を通して賀来シズまで。

## ミュージック・ノート

2016年もいいスタートになりました。新年会では別院ウクレレバンドの音楽に合わせて皆で「What a wonderful world」と「上を向いて歩こう」を歌いました。歌うことが好きな方は誰でも日曜日9時からの本堂でのクワイアーに参加でき譜面を読む必要はありません。また為国マスのリードによるウクレレも誰でも参加でき日曜日11時45分—1時まで練習しています。ビギナーでもギターを弾いたことがある方でも楽しめます。

別院の音楽に60年に亘り貢献された墨田フローレンスが亡くなりました。ご家族にお悔やみ申します。

## サーモン・ディナー

今年のサーモン・ディナーは3月19日です。この日をセーブして下さい。サーモン以外のチョイスもあります。2月末にチケットが各会員に郵送されます。これは別院にとって大切なファンドレイズです、皆さんサポートなしでは出来ません。送られたチケットはお寺に帰さないで、ご家族、ご友人に売ってください。事務所には追加のチケットもあります。

チケットがくるのをお待ちください。いつまでにチェックを送っていただくかも同封の手紙にあります。材料のオーダーがありますのでこの期日はとても大切です。皆様のご支援をお願いします。ご質問がありましたら事務所までお電話ください。よろしくお願ひします。

## ウォークイン冷蔵庫

お寺のウォークイン冷蔵庫の傷みがはげしくフード衛生面の安全のために、新しいユニットに変える事が決まりました。現在の冷蔵庫の資材が天井にバブルを作り、茶色の液を落とす結果となっています。新しいユニットのプロジェクトは中の取り壊しが12月より始まりました。すべて終わるのに2ヶ月かか

り3月のサーモン・ディナーまでの3月の始めに終了の予定です。完了まではキッチンの冷蔵庫を使うことになり、スペースが少なくなります、不必要なものを放置しないようにお願いします。

1、フリーザーのプラグがウォークイン冷蔵庫と同じだったので外しました。フリーザーに入っていたものは冷蔵庫に移す、棄てる、他の場所に移す、などしました。フリーザーの一時的な場所を探しています。

2、1月には下水道を配管する工事が始まります。これはウォークインの外からお米洗いの部屋までのコンクリを壊さないといけません。この付近は立ち入り禁止となります。

## 婦人会便り

一月は料理部にとってはとても忙しい月となりました。マスター・シェフの川原律子と共に多くの料理を作りました。10日の新年会での「きんぴらごぼう」と「豆の煮物」、17日の報恩講での「おとき」の「煮ごめ」と「ぜんざい」。いつもありがとうございます。



12月は二人のお仲間、土田夫人と墨田フローレンスが亡くなられ会員一同深く悲しみにくれました。ご家族にはお悔やみ申します。今年も婦人会会員の方々には幸多きことを念じております、また楽しい思い出をたくさん作られますように。

今年の別院新年会では長年婦人会料理部長として活躍され、リタイアされた川原律子に別院より特別な感謝状がおくられた。新会長の星野アランは多くの美味しい料理に感謝するというスピーチをされた。長い間ありがとうございました。

2月 12-14日 西北部仏教徒大会 オンタリオ、オレゴン

\*多くの写真や記事が英語面にあります。日本語面は紙面の数に限りががあります英語面をご覧ください。